

かいげん 石塔（石像）開眼供養について

■墓地において

- ◎ 曹洞宗の法式により「開眼供養」を厳修します。
- ◎ あらかじめ墓地を清掃しておく。
- ◎ 2～3日前に石塔に「さらし」を下から上に向かって巻いておく。
- ◎ 当日お供えした「供物」は、自宅へ持ち帰る。

■開眼準備品（施主当家にて用意いただくもの）

- ◎ 太 筆（新しいものを1本用意する）
- ◎ 墨 汁（少量使用のため、小さいものでよい）
- ◎ 墨汁用小皿または硯
 - インク壺タイプの墨汁などが市販されているので、その場合小皿・硯は不要。
- ◎ お 米（湯飲み茶碗に1杯ぐらい）
- ◎ 大 豆（湯飲み茶碗に1杯ぐらい）
 - 大豆が無いときは「穀類」を用意
- ◎ お 塩（湯飲み茶碗に半分ぐらい）
- ◎ お 酒（とっくり1本ぐらい：市販のワンカップなどでもよい）
- ◎ お 花（最低1対を前晚又は当日朝にお供えする・他は適当にお供えする）
- ◎ お線香（1人1～2本ずつ人数に応じて）
 - 大量にお供えすると、お線香立てに入らなくなりますので少量で結構です。
- ◎ お 水（ペットボトル1.5ℓぐらい…浄水用と献花用）

お米・お塩・大豆は、墓地の石塔にお供えするので、湯飲み茶碗にラップ等で、こぼれないようにし持参する。

■御塔婆

- ◎ 一般には「先祖代々石塔開眼供養塔」1本
 - 申し出が無くても書いて寺より持参する
- ◎ 「年回」に当たる方がいる場合は、事前に当院へお申し出ください。

■御布施袋

- ◎ 御布施の袋は、紅白の「祝儀袋」をご用意いただき、上段に「御石塔開眼」下段にお名前をお書きください。

■僧侶の送迎

- ◎ 時間までに「当院の車」にて、墓地へお伺い致しますので、送迎の必要はございません。

その他、ご不明の点がございましたら、ご連絡ください。

鳳 林 院

電 話 0 2 9 9 - 4 7 - 0 3 5 0 F A X 0 2 9 9 - 4 7 - 0 5 8 9